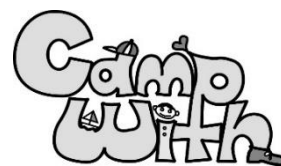


キャンピズニュース vol. 66

2019/03



〜2019 年度もキャン
プ目白押し!〜

2018 年度には200を超えるキャンプ
を実施することができ、たくさんの方
に参加していただきました。中にはあ
いにくの悪天候で中止せざるを得な
いものもありましたが、皆様の日ごろ
からのお力添えもあり、これだけの活
動を実施することができました。心か
ら感謝いたします。

2019 年元号が平成から移り変わ
ります。元号とともに目まぐるしく流れ
る時代に負けないようキャンピズもよ
り一層熱のこもった活動を実施してい
きたいと思います。

2019 年度も昨年度に引き続きたく
さんのキャンプを計画中です。NEWS
などで定期的にキャンプの案内を掲載
いたしますので、お見逃しのないよう
ご確認ください。

それではNEWS66号スタートです。

2019 年度キャンピズ年間（予定）

事務局員
水井 広起（ヒロ）



- ・グループキャンプ・チャレンジ（本紙 P. 2 および別紙参照）
- ・グループキャンプ・ゆったり（本紙 P. 2 および別紙参照）
- ・キッズキャンプ（本紙 P. 3 および別紙参照）
- ・ユニバーサルキャンプ（6 月 1 日～2 日：信太山青少年野外活動センター）
- ・2 泊 3 日の夏キャンプ（日程、場所未定）
- ・10 泊キャンプ（8 月 11 日～21 日：石川県・能登青少年交流の家）
- ・淡路ゆったりキャンプ（8 月 22 日～27 日：兵庫県・淡路青少年交流の家）
- ・秋の温泉ツアー（9 月 28 日～29 日：奈良県・吉野）
- ・スノーキャンプ（12 月 25 日～28 日：岐阜県・乗鞍青少年交流の家）

※この他にも、ときどきプロジェクト（デイキャンプ・1 泊キャンプ）を予定しています。
詳細は後日ご案内いたします。

グループキャンプ・チャレンジ

<活動内容>

“成功体験”をテーマに、野外活動でしかできない様々な体験プログラムを実施します。基本的に学齢期を対象としたプログラム構成となっております。

<募集対象>

クラブ会員の方 10名

<日程>

- ① 5月11日(土)～12日(日)
- ② 6月8日(土)～9日(日)
- ③ 10月5日(土)～6日(日)
- ④ 11月2日(土)～3日(日)
- ⑤ 12月7日(土)～8日(日)
- ⑥ 2020年1月18日(土)～19日(日)
- ⑦ 2020年2月8日(土)～9日(日)
- ⑧ 2020年3月14日(土)～15日(日)

<活動場所>

大阪市立信太山青少年野外活動センター

<集合解散場所>

JR 天王寺駅 中央改札前

<参加費>

各回 18,000 円

<担当者>

信達和典



グループキャンプ・ゆったり

<活動内容>

週末の余暇をゆったりと野外で過ごし、日常生活を元気に過ごすきっかけとなるキャンプを行います。基本的に成年期を対象としたプログラム構成となっております。

<募集対象>

クラブ会員の方 20名

<日程>

- ① 5月18日(土)～19日(日)
- ② 6月15日(土)～16日(日)
- ③ 10月19日(土)～20日(日)
- ④ 11月16日(土)～17日(日)
- ⑤ 12月7日(土)～8日(日)
- ⑥ 2020年1月25日(土)～26日(日)
- ⑦ 2020年2月15日(土)～16日(日)
- ⑧ 2020年3月14日(土)～15日(日)

<活動場所>

大阪市立信太山青少年野外活動センター

<集合解散場所>

JR 天王寺駅 中央改札前

<参加費>

各回 18,000 円

<担当者>

西川正人



キッズキャンプ

<活動内容>

主に、発達に課題を抱えている 5 歳～小学校低学年のこどもを対象に、季節に応じた楽しいプログラムを通して子ども同士がお互いに助け合う気持ちを育み、社会性などの成長を促します。

<募集対象>

クラブ会員の方 15 名

<日程>

- ① 6 月 8 日(土)～6 月 9 日(日)
初夏を楽しむキャンプ(竹細工をしよう！)
- ② 10 月 26 日(土)～27 日(日)
ハロウィンキャンプ
- ③ 11 月 23 日(土)～11 月 24 日(日)
秋を楽しむキャンプ

※5 月 25 日(土)にキャンプ事前説明会を行います。

場所:大阪南 YMCA(14:00～16:00)

<活動場所>

大阪市立信太山青少年野外活動センター

<集合解散場所>

JR 天王寺駅 中央改札前

<参加費>

こども 1泊 17,000 円+年会費(3,000 円)
ご家族(保護者)1泊 5,000 円(年会費なし)

<担当者>

竹内靖子



グループキャンプ申込要項

申込方法：同封の各キャンプ申込書に必要事項をご記入の上、キャンピズ事務所まで返送下さい。

返送方法：郵送・FAX(宛先は封筒前面もしくは、申込書をご覧ください。)

申込締切：各申込案内にあります。

※定員を超えた時は抽選を行いますので、ご了承ください。

申し込みの流れ

- ①同封のキャンプ申込用紙に必要事項を記入。
- ②キャンピズ事務所へ FAX または封書にて送付(電話、メールでの申し込み不可)。
- ③キャンピズ事務局にて参加者決定。応募者が定員を超えた場合は抽選となります。
- ④参加決定通知着後、同封の振込用紙にて参加費の振り込み。
- ⑤振込の確認後、正式に参加確定。



**見学随時
受付中！**

障がいのある方が働く経験をする場所や居場所です。

月日が過ぎるのもあっという間で、事業所オープンから 1 年 8 か月・・・。

スタッフ、メンバーさんと日々、アットホームな雰囲気です。メンバーの年齢層も幅広く 19 歳から 80 歳までの方が利用されていて、世代を超えて、教え教えられることが多いです。いろんな年齢層の方がおられることで、若い人は仕事をする上でのルールを学び、個々にとって刺激になっています。



おかげさまで、仕事も順調でこの度、「公益財団法人 愛恵福祉支援財団」さまからシーラー機械の助成をしていただきました。設備投資がされることで、作業効率、なにより利用者さんの仕事が増えます。工賃アップにつながるので今後も拡充を進めていきたいと思っています。



今年も芦屋ケーキの街さまからアンリシャルパンティエのケーキを贈呈していただき、メンバーさんはケーキに大喜びでした。



今年度、就職 1 名、就労移行 1 名、ステップアップされています。

就労継続支援 B 型とは・・・

障害者総合支援法に基づく就労継続支援のための事業所です。

一般企業への就職が困難な障がいをお持ちの方に就労機会を提供するとともに、生産活動を通じて、その知識と能力の向上に必要な訓練などの障がい福祉サービスを提供することを目的としています。

B 型は雇用契約を結ばず、利用者が作業分のお金を工賃としてもらい、比較的自由に働ける“非雇用型”です。

平野みんな食堂 ネットワークだより

第8号

第8・9回 井戸端会議 開催



人と人の繋がり実感！

11月17日(土) 平野郷デ
イサービスにて、第8回井
戸端会議が行われました。
テーマは「平野区みんな食
堂まつりをダシにわいわい
と」。参加人数は7名と少
数でしたが、まつりを通し
てみんな食堂関係者のネッ
トワークが広がったことが
成果としてあらわれたと感
じました。

第9回井戸端会議は、12
月12日(水) ひらのこども
食堂にて行われました。
テーマは「今年一年をゆる
く振り返る会」。みんな
食堂を新規で立ち上げた時
に苦労したことなど、3時
間弱のあいだ話しは尽きま
せんでした。

この井戸端会議の目的で
ある「ひと」と「ひと」の
繋がり、輪を深める機会と
して今後益々充実させてい
きたいと感じました。

ひらのこども食堂

おじゃましました

8月20日から、この新し
い場所で開催しました！と
菊池さん。食事はもちろん
ですが、「一緒にいろんな
ワーク(製作や一緒にお料
理など)をして、おなかだ
けでなく、ココロも満たし
てもらえる場になれたら」と
その言葉のように食堂に來
た方々はみんな菊池さんとお話をしながら食事や
ワークを楽しんでいらつしやいました。頂いた食材な
どを使いながら、季節を感じられるメニューを取り入
れるのはもちろん、星型やおぼけの形のパイのトッピ
ングやカボチャの形をしたカボチャコロッケなど、食
べる方が喜んでくれるちよつとした工夫や、子どもた
ちが苦手なものは細かく刻むなど、菊池さんの心使い
が随所にみられるお料理でした。

ひらのこども食堂(平野本町2-13-12)
毎週月曜日 17:00 ~ 20:30 こども 100円 おとな 300円



平野区役所から委託を受けて活動を
始めた「平野みんな食堂ネットワー
ク」です。「こどもの居場所」の開
設・運営の相談や、運営者間のネッ
トワークづくり、イベントの開催や
情報提供を行っています。

11月17日(土)
大阪成蹊短期大
学谷俊英先生を
お迎えし、「こ
ども虐待と貧
困」について学
びました。



11月15日、第4回連
絡会は、簡単手作り
ニュースポーツ紹介
や区役所・保健所よ
り食品衛生について
お話いただきました。

第10回 拡大井戸端会議

平成31年1月20日(日)
もと平野青少年会館 13:00~

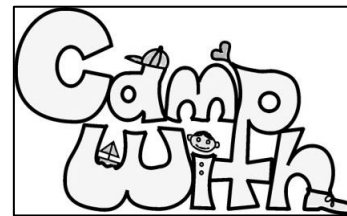
第5回 連絡会

平成31年1月23日(水)
もと平野青少年会館 10:00~



今後の予定 みなさまのご参加お待ちしております！

ボランティアスタッフの声



2018年度グループキャンプディレクターを担当しました学生がコメントを寄せてくれました。それぞれの想いをありのままに紹介いたします。

ゆったり

私はゆったりキャンプ、プログラムディレクターを1年間させて頂いて障がいのある人を支援することの大切さを学びました。キャンプ活動では様々なプログラムを学生主体で考えることができるので、そのプログラムにキャンパーさんが参加できるにはどのような工夫が必要かを勉強できました。また、キャンパーさんとキャンプを共に行うことで関係性の築き方も学ぶことができました。

PD 古野裕基

今年度のゆったりマネジメントディレクターをさせて頂きました吉田晏朱佳です。ディレクターを務めるのが初めてで不安もありましたが、回数を重ねるごとにスタッフとはまた違った視点でみられとても勉強になりました。さらに、スタッフで考えたプログラムをキャンパーさんに楽しかったと言ってもらえたり学生スタッフの方にもまた来たいと言ってもらえたりして、人への思いやりや感謝も学ばせていただきました。1年間ほんとうにありがとうございました。

MD 吉田晏朱佳

チャレンジ

2018年度チャレンジキャンププログラムディレクターを担当させて頂きました、中嶋祐二(ゆーじーん)です！1回生の頃からチャレンジキャンプには参加させて頂いていましたがディレクターという違った立場でキャンプをする事で最初は不安と緊張ばかりでした。しかしながらキャンパーの方々、スタッフの学生が協力して下さった事で今まで以上にチャレンジキャンプを楽しむことが出来た1年でした。本当にありがとうございました！

PD 中嶋裕二

今年度チャレンジキャンプのMDさせて頂いたゆき(堂田ゆき)です！チャレンジキャンプのスタッフに関わって3年目で、今年はディレクターで、この1年良いことも悪いこともたくさんのことを学ぶことができました！1年間、キャンパーさん達とより深く関わることができて、楽しみながらディレクターをすることができました。また来年もキャンプに行きたいと思っているので、よろしくお願いします。1年間ありがとうございました。

MD 堂田ゆき

キッズ

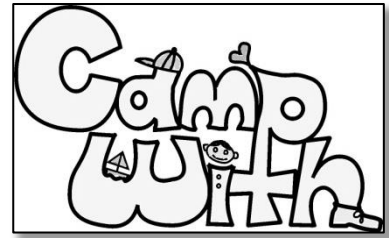
グループキャンプキッズのプログラムディレクターをさせて頂き、私はいかに子どもたちがキャンプを楽しんでもらえるかを考えていました。そして計3回のキャンプで子どもたちの楽しんでる姿、笑顔をたくさん見ることができ、最高のキャンプになりました。なにより、一緒にキャンプをしている子どもたちの笑顔が私たちを元気にしてくれました。また一緒にキャンプをしましょう！1年間ありがとうございました。

PD 森本謙心

一年間キッズキャンプMDを務めさせて頂いた西本梨奈(りなっしー)です。キッズキャンプはみんなで作り上げるととても素晴らしいキャンプだと思っています。昨年度のキャンプは支え合って作り上げるキャンプだったと感じております。子どもたちはもちろんかかわってくださったすべての人の元気な笑顔に沢山支えられて一年間楽しくキャンプをすることができました。本当にありがとうございました。

MD 西本梨奈

キャンピズコラム



2019年2月をもちまして事務局員としてキャンピズを裏側からも支えてくれていた、金本直也くんが事務局員を卒業いたします。そんな彼からもコメントが届いています。4年間キャンピズに携わった彼の気持ちを紹介します。

キャンピズ会員の皆さま、お世話になっております。キャンピズ事務局の金本です。私はキャンピズ事務局に約2年間、キャンプ活動では4年間、多くの方々と関わってきました。元タインドア派だった私ですが、土日にキャンプ、夏・冬にもキャンプと、気が付けばアウトドアを楽しみ、キャンピズ事務局員をしている自分がいました。私にとってのキャンピズは、多くの出会いと思い出がつまった場所です。3月には大学を卒業し、4月から新しい環境で生活をしますが、決してキャンピズを卒業するわけではありません！まだどこかのキャンプで皆さまとお会いし、一緒にキャンプができる日を楽しみにしています！ここでは、学生ボランティアの節目と捉えて、ご挨拶させていただきます。ありがとうございました。そして、今後ともよろしくお願いいたします。

金本 直也 (かねやん)



～まきぎや～

今年度は暖冬で寒さも例年ほど厳しくなくこのまま緩やかに春を迎えそうですね。春といえば草木が元気に顔を出し、温かい日差しに包まれ絶好のキャンプ日和です。そんな中私たちのキャンプ気分を台無しにしてくるのが飛び回る蚊やハエなどの虫です。最近では苦手な方も多いのではないのでしょうか？今回のミニコーナーではそんな虫たちを寄せ付けないアウトドアでも使える便利なものをご紹介します！

皆さんスマートフォンをお持ちの方も多いと思います。今スマートフォン用アプリで虫の嫌う周波を出すアプリがあります。人間の耳には聞こえない音のため使用中も不快感はありません。日中アプリを使用し続けて夜間アプリを使用するバッテリーも残っていない！そんな時には「RESPECTING/LED 懐中電灯」がおすすめです。テントでは夜のライトになり周囲を明るく照らすだけではなく、効果的にハエや蚊などの虫を寄せ付けない波長の光を放ちます。そしてこのライトはスマートフォンの充電も可能です！これで翌日のバッテリー切れを心配することもなくなりますね。以上おすすめグッズの紹介でした！

キャンプに参加するには会員登録が必要です！

新年度を迎えるにあたり、キャンピズ・クラブ、キャンピズ・メイト、どちらの方も、キャンプに参加するには会員の登録更新が必要です。同封の郵便払込取扱票に必要事項（住所・氏名・会員番号（継続の方のみ）・希望会員種別・金額）をご記入いただき、郵便局にて振込をお願いいたします。（手数料はご負担願います。）

会員種別	内容	費用
キャンピズ・クラブ	キャンパー（参加者）として活動に参加する方	3,000 円
キャンピズ・メイト	スタッフ（ボランティア）として活動に参加する方	3,000 円
キャンピズ・メイト （学生）	スタッフ（ボランティア）として活動に参加する学生	500 円
キャンピズ・正会員	キャンピズの社員として参加する方 （総会の議決権をもちます）	5,000 円
キャンピズ・賛助会員	経済的にキャンピズの活動をご支援頂く個人・団体	一口 5,000 円

会費振込先	
口座番号	00930-7-144553
口座名義	キャンピズ

キャンプ参加費キャンセル料について

〈単発キャンプ〉

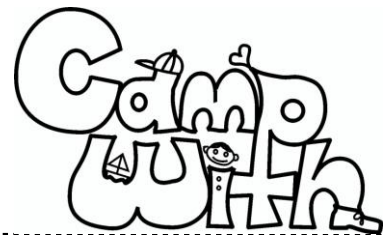
キャンプ開始前の 3 週間前まで	不要
キャンプ開始前の 2 週間前まで	参加費の 30%
キャンプ開始前の 1 週間前まで	参加費の 50%
キャンプ開始前の前日まで	参加費の 80%
キャンプ開始当日	参加費の 100%

※各キャンプの日程で、上記の基準を参照ください。

〈グループキャンプ〉

原則としてキャンセル時の返金はありません。

※ただし、やむを得ない事情で 1 か月以上前にご連絡があったときは、キャンプの担当である CD（キャンプディレクター）が相談に応じます。



キャンピズ事務局

〒540-0012 大阪市中央区谷町 2-2-20 2F

市民活動スクエア CANVAS 谷町内 C-01

TEL/FAX 06-7657-5001

E-MAIL ncw1998@campwith.jp

HP <http://campwith.jp/>

開局日 月曜～金曜（10：00～17：00）

発行責任者：水流寛二